



■製品概要

形式	自動点滅装置 (フォトセンサ)	使用光源	定格電圧 (V)	入力電流 (A)	入力電力 (W)	電力会社 申請入力容量(VA)	周波数 (Hz)	器具質量 (kg)
E70049SAN1	内蔵	5000K (昼白色) 相当	100	0.094	9.1	9.4	50/60	0.42
E70050SAN1	なし		100	0.091	8.8	9.1		

使用場所 : 屋外の一般的な場所 使用温度範囲 : -20℃~35℃
 防水性能 : 防沫形 (保護等級 IP44) 定格入力電圧 : AC100V 電圧変動範囲 : 定格±6%

■器具の配線工事は必ず工事店、電器店(有資格者)様へ依頼してください。
 一般の人の配線工事は法律で禁止されています。

施工説明

施工者様へ、この取扱説明書は、ご使用になるお客様に必ずお渡しください。

施工者様への安全に関する注意



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負うことが想定される危害の程度を示します。

- 施工は取扱説明書に従って正しく行ってください。
施工に不備があると、火災、感電、落下のおそれがあります。
- 電源接続は、取扱説明書に従って確実に行ってください。
火災、感電のおそれがあります。
- 接地工事は電気設備技術基準(D種接地工事)に従って確実に行ってください。
接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。



設置・施工

- 振動や衝撃の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、湿度85%を超える場所、可燃材が近接する場所、粉塵の多い場所では使用しないでください。
※塩害地域でご使用の場合は別途ご相談ください。
火災、感電、落下のおそれがあります。
- つららができるようなことがある場合は、つららの除去を行ってください。
つらら落下によるけがのおそれがあります。



使用環境

- 器具を改造しないでください。
火災、感電、落下のおそれがあります。



保守・点検

- グローブは、衝撃が加わると破損するおそれがあります。
器具の持ち運びや取付工事の際、キズが付かないよう取扱いにご注意ください。
グローブの落下、破損によるけがや事故のおそれがあります。



保守・点検



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか又は物的損害が想定される危害・損害の程度を示します。

- 光源に高輝度LEDを使用していますので、長時間LED光源を直視しないでください。
- この器具は一般屋外用(防沫形)です。それ以外の場所では使用できません。
火災、過熱による発煙の原因となることがあります。
- 器具の耐風速は60m/sですので、それ以上の風速を受ける場所では使用しないでください。
強風による落下、破損の原因となることがあります。
- 照明器具点灯時の周囲温度が35℃を超える場所では使用しないでください。
また、施工時など一時的な点灯確認以外で日中は点灯しないでください。
火災、感電、点灯不良の原因となることがあります。



使用環境
使用条件

- 下向照射取付専用器具です。
グローブ面が下になります。
上向き・横向き・吊下げなどの状態には取付けできません。
指定以外の取付けをすると、浸水による火災、感電、落下の原因となることがあります。



設置・施工

- グローブは取扱いにご注意ください。
衝撃が加わると、破損の原因となることがあります。



設置・施工

■器具の各部の名称 [図は一部を抽象化しています]

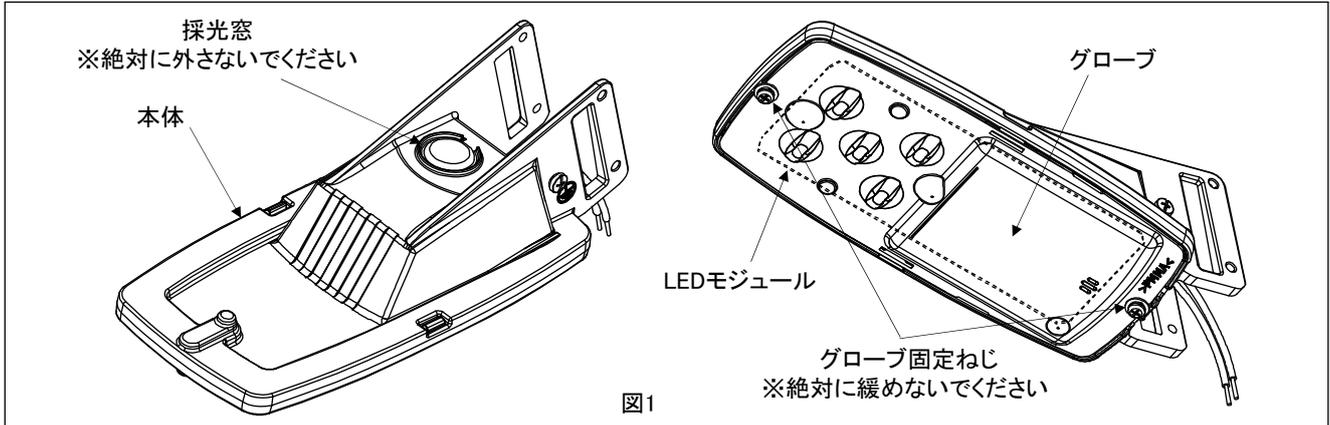


図1

採光窓及びグローブ固定ねじを絶対に外したり、緩めたりしないでください。
 採光窓及びグローブ固定ねじを外したり緩めたりすると、防水性能が損なわれ、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

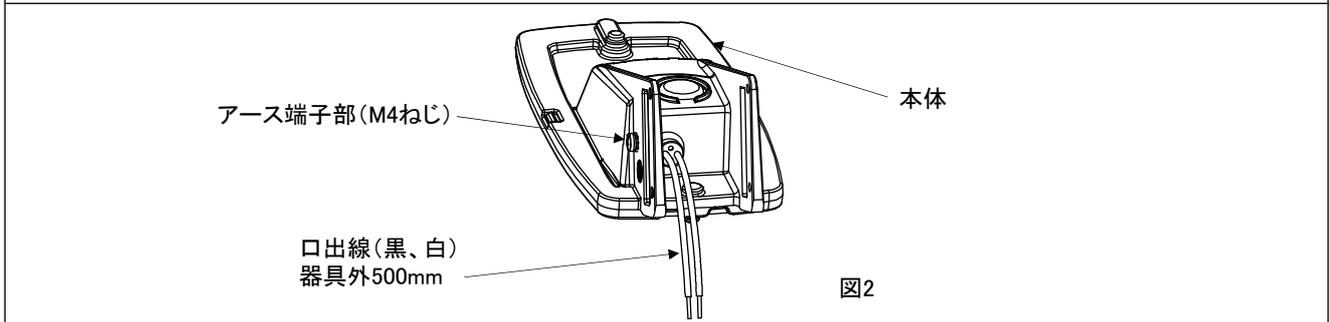


図2

■照明器具の取付方法

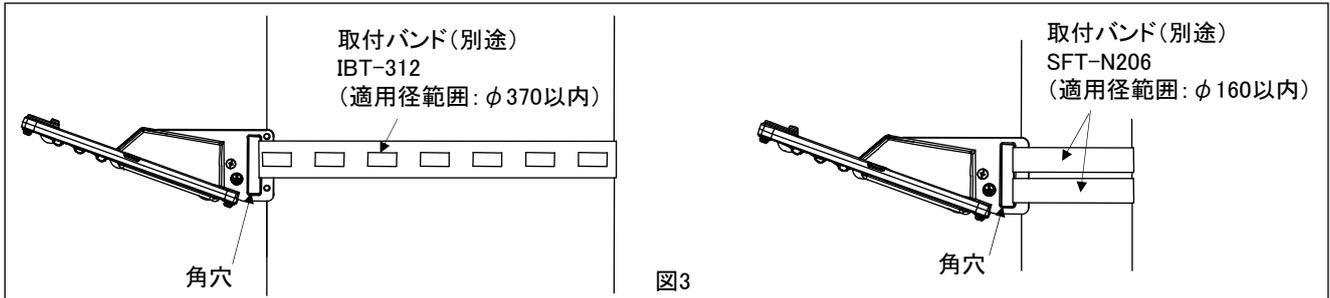


図3

取付金具側面の角穴に取付バンド(別途・IBT-312×1本、又はSFT-N206×2本)を通し、柱に確実に締付けて固定してください。バンドの締付けが不十分の場合、落下の原因となります。

■別途自動点滅器(別売品)を手配する場合の注意点

別途自動点滅器を手配する場合は、必ず弊社指定の自動点滅器をご使用ください。
 弊社指定外の自動点滅器を使用しますと、正常に点灯・消灯しないおそれがあります。

■電源の接続方法

※適合オプションの金具を使用する際は、必ず金具に取付けた後に結線を行ってください。

口出線に電源線を確実に接続してください(接続部を圧着スリーブなどで結線した後、自己融着テープで処理し、絶縁テープでテーピングして、確実に絶縁及び防水処理を行ってください)。

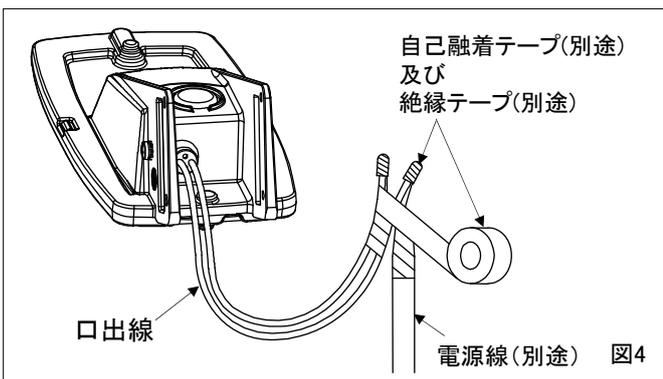


図4

アース端子を使用して、D種接地工事を行ってください。
 口出線やアース線を取付バンドに挟み込まないように、ご注意ください。
 施工に不備がありますと、感電・発火の原因となります。

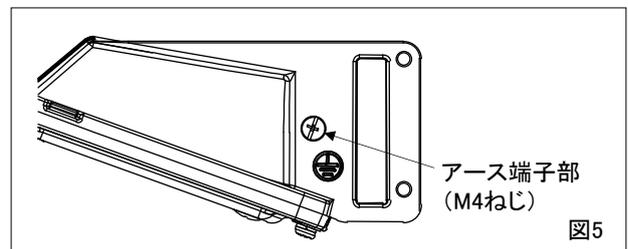


図5

■自動点滅機能付器具をご使用の場合の注意(E70049SAN1)

自動点滅機能付器具は使用場所により次のような点滅の動作を起こす場合があります。
あらかじめ取付場所を確認のうえご使用ください。

- ・昼間でも暗い場所(木陰、ひさしの下、高架橋の下など)に取付けますと早く点灯、遅く消灯することがあります。
- ・夜間でも明るい場所(隣地や街路の照明が自動点滅装置に当たる場所)へ取付けますと、点灯しないことがあります。
- ・積雪や落ち葉などにより採光窓が覆われてしまうような環境下で器具をご使用される場合、自動点滅装置が誤作動する可能性がありますので、外付け自動点滅器(別売り)をご使用ください。

■自動点滅機能付器具の動作確認方法(E70049SAN1)

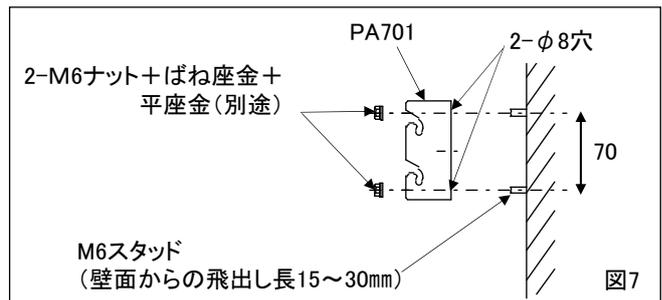
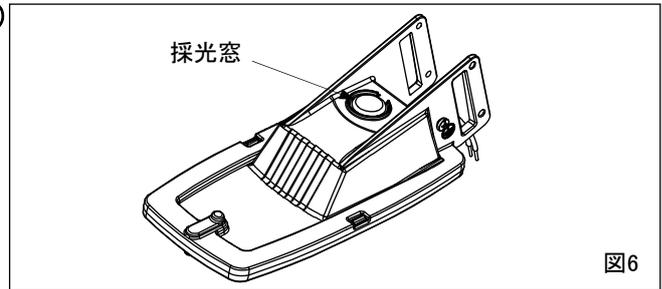
周囲が明るいとき(日中)に自動点滅機能付器具について動作確認を行う場合は次のように行ってください。

- ①器具設置後、採光窓を覆うように手で塞いでください。
遮光が不十分の場合、器具内部の自動点滅装置が動作しない原因となります。
- ②点灯確認をしてください。
- ③採光窓から手を放し、消灯確認をしてください。
※上記点滅動作には、20~30秒程度の動作遅延時間を要します。

■適合オプションを使用した取付方法

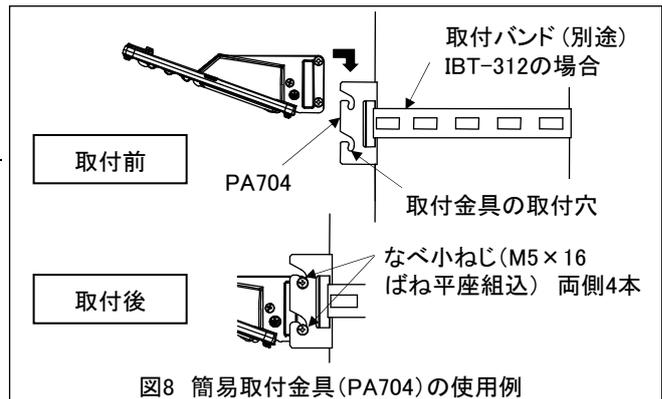
・壁面取付金具の場合

- ①壁面取付金具(PA701)の2-φ8穴を使用して、垂直で平坦な面を有する壁面に確実に固定してください。(図7)
ただし、壁面は器具の質量に耐えうる十分な強度がある場所としてください。
施工に不備がありますと落下の原因となります。

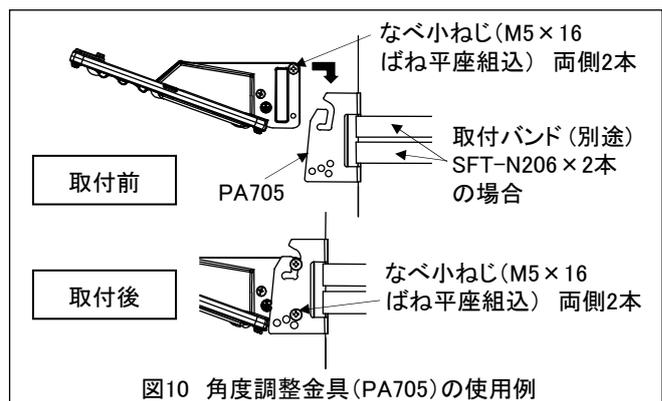
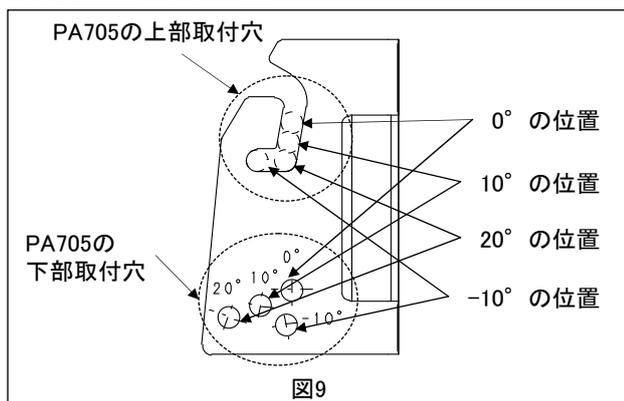


・簡易取付金具の場合

- ①簡易取付金具(PA704)の側面の角穴に取付バンド(別途・IBT-312×1本、又はSFT-N206×2本)を通し、柱に確実に固定してください。(図8取付前)
バンドの締付けが不十分の場合、落下の原因となります。
- ②照明器具の取付穴(4か所)に付属のなべ小ねじ(M5×16ばね平座組込)をあらかじめ半分程度通しておきます。
- ③②のねじをPA701の取付穴の下まで差込み、ねじを4か所確実に締めつけ、固定してください。(図8取付後)
施工に不備がありますと落下の原因となります。



・角度調整金具の場合



- ①角度調整金具(PA705)の側面の角穴に取付バンド(別途・IBT-312×1本、又はSFT-N206×2本)を通し、柱に確実に固定してください。(図10取付前)
バンドの締付けが不十分の場合、落下の原因となります。
- ②PA705は照明器具の取付角度を上下方向(-10°、0°、10°、20°)に調整できますので、照明器具の取付位置を決めます。(図9)
- ③照明器具の取付穴の上部(2か所)に付属のなべ小ねじ(M5×16ばね平座組込)をあらかじめ半分程度通しておきます。(図10取付前)
- ④③のなべ小ねじをPA705の上部取付穴に差込み、照明器具の取付穴とPA705下部の角度数字を確認し、穴位置を合わせたら、残りの付属のなべ小ねじ(M5×16ばね平座組込)2本を通します。(図10取付後)
- ⑤③、④のなべ小ねじ(M5×16ばね平座組込)計4本を確実に固定してください。
施工に不備がありますと落下の原因となります。

取扱説明**お客様へ、この取扱説明書は必ず保管してください。**

ご使用前に、この安全上のご注意を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

お客様への安全上のご注意

⚠ 警告 製品の取扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負うことが想定される危害の程度を示します。	
●LED点灯中及び消灯直後の器具は高温になっていますので触らないでください。やけどのおそれがあります。	●器具の改造、部品の交換はしないでください。火災、感電、落下のおそれがあります。
●万一、煙が出たり、異臭がするなど異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店又は工事店にご相談ください。異常のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。	●グローブなどの部品類が破損した場合はそのままの状態で使用しないでください。火災、感電、落下のおそれがあります。●つららができるようなことがある場合は、つららの除去を行ってください。つらら落下によるけがのおそれがあります。
⚠ 注意 製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか又は物的損害が想定される危害・損害の程度を示します。	
●お手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行ってください。感電、やけどの原因となることがあります。	●グローブは取扱いにご注意ください。衝撃が加わると、破損の原因となることがあります。
●照明器具には寿命があります。一般的な使用場所では、設置して8～10年経過すると外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。	●安全に使用するために、1年に1回は自主点検を行ってください。
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。	●3年に1回は工事店等の専門家による点検を行ってください。異常状態のまま使用すると、火災、感電、落下の原因となることがあります。

■使用上の注意

- LEDにはばらつきがあるため光色及び明るさが各LED素子ごとに異なる場合がありますが、ご了承願います。
- 光源に高輝度LEDを使用していますので、長時間LED光源を直視しないでください。

■保証について

- この照明器具の保証期間は、商品お買上げ日より1年間です。消耗品は対象外とさせていただきます。
- ※保証の例外
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理などの処置をさせていただきます。
- 修理に関する相談、お買上げの販売店様(工事店様)又は、最寄りの弊社営業所へお問合せください。

■保守上のご注意

器具の清掃時には安全上のご注意を再度ご確認ください。

- 器具の清掃について・・・汚れを落とす場合は、中性の石けん水を浸したやわらかい布をよくしぼって拭き取り、石けんが器具に残らないように乾いた布で仕上げてください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもの及び酸・アルカリ性の洗剤などで拭いたり、直接殺虫剤をかけたりしないでください。変質によるグローブの破損や器具変色の原因となることがあります。

お客様へ 保守のために、下記施工記録表をご確認のうえ、適切な保守部品をお求めください。
なお、安全のため保守作業は、施工者にご依頼ください。

■保守のための記録

工事完了後、今後の施設の安全維持のため「施工記録表」に記録のうえ、お客様にお渡しください。

施 工 記 録 表	
器 具 形 式	備 考
取 付 年 月	
工 事 店 名	

■商品に関するご相談窓口 (お問合せの際は、器具銘板又は施工記録表で器具形式をご確認のうえご連絡ください)

【CSセンター】 電話番号 048(554)1124 FAX 048(554)7445

お問合せ受付時間：月～金／9:00～17:00(土・日曜・祝日・年末年始・当社休業日を除く)

※電話番号など、変更になる場合があります。ホームページでご確認ください。

岩崎電気株式会社

本 社 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町第一ビルディング

電話番号 03(5847)8611 (大代) FAX 03(5847)8645

http://www.iwasaki.co.jp/

EM001618

LIGHTING EQUIPMENT DIV.